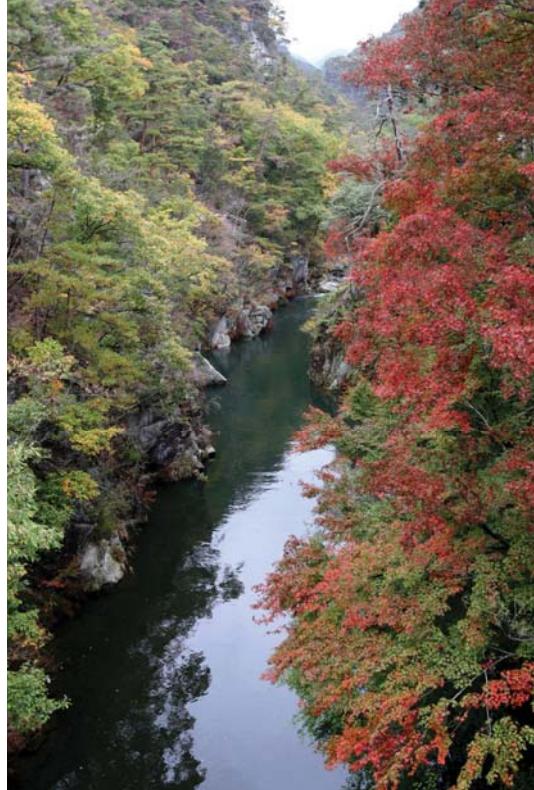


切り立つ断崖と渓谷美を楽しむ遊歩道 山梨・昇仙峡

昇仙峡は山梨県の甲府盆地の北部、笛吹川の支流、荒川上流にある景勝地。渓谷は、花崗岩が侵食された奇岩が数多く見られます。紅葉が燃える11月上旬から中旬の美しさは格別なものがあります。



名前そっくりの奇岩 バス停天神森から 猿岩などへ

「松茸石」「はまぐり石」など
の名前がつけられています。
自然が偶然に作ったとはい
え、名前そっくりのその姿に
はおどろかされます。

100体以上の 五百羅漢像 猿岩などから羅漢寺へ

また遊歩道にもどつて10分
ほどで、昇仙峡のシンボル覚
円峰を間近に見ることができます。日本一の渓谷美といわ
れる覚円峰は頂の高さが約
180mで、垂直にそそり立
つ石峰は迫力満点です。

覚円峰の渓谷美を楽しみつつ

日本一の渓谷美 羅漢寺から覚円峰へ

水音が聞こえます。四季
おりおりの美しさのなかで
も、秋の紅葉の装いは必見と
いえるでしょう。

5分ほど歩いて鳥居が見え
たら、ゴールのバス停昇仙峡
滝上はもう間近です。

寺があります。小さなお堂には、100体以上の木造五百
羅漢像と木造阿弥陀如来像が
安置されています。五百羅漢
像は約600年前に作られた
ものです。

歩き出すと、巨大な岩が遊歩
道にせり出します。石門と呼ば
れていますが、不安定なスリルを味わうことができ
ます。昇仙橋を渡り5分ほど



甲府駅から昇仙峡行きのバスに30分ほど乗つて天神森で降ります。アーチ形で昇仙峡の玄関口として有名な長とろ橋を左手に見ながら遊歩道を歩きだすと、岩の中腹や川床に様々な動植物の姿に似た奇岩が次々と登場します。「猿岩」「ラクダ石」

多くの奇岩を楽しみながら
約30分ほど歩くと左手に吊橋
が見えてきます。渡ると県の
有形文化財になつてている羅漢



昇仙峡のシンボル「覚円峰」



動植物にそっくり「数々の奇岩」



アクセス：【電車】新宿駅からJR中央線で甲府駅下車。所要時間は特急で約1時間20分。甲府駅南口バスターミナル3番乗降口から昇仙峡行きのバスで天神森下車（約30分）。

【車】東京方面からは中央自動車道、八王子ICから甲府昭和ICまで約1時間。名古屋方面からは中央自動車道、小牧ICから甲府昭和ICまで約2時間30分。甲府昭和ICから天神森まで約30分。

コース：天神森バス停→(30分)→羅漢寺→(10分)→覚円峰→(15分)→仙娥滝→(5分)→昇仙峡滝上バス停

距離：約4km

所要時間：約1時間

歩数の目安：8,000歩

観光のお問い合わせ

昇仙峡観光協会 TEL：055-287-2158

<http://www.shosenkyo-kankoukyokai.com/>

ワンポイントアドバイス

今回ご紹介したコースは、昇り道が多いコースです。楽に下り道を歩きたい方は、バス停昇仙峡滝上から逆に歩いてください。ただし、下り道はケガをしやすいので、慎重に歩きましょう。